

（仮称）都市高速鉄道上瀬谷ライン整備事業 環境影響評価方法書に関する補足資料

＜補足資料内容＞

5	車両基地の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・	1－3
---	-----------------------------	-----

令和2年10月

1 車両基地に必要な機能の整理

既に供用している新交通システム（シーサイドライン、日暮里・舎人ライナー、アストラムライン、ゆりかもめ）を参考に、新交通システムの車両基地に必要な機能を表1に整理しました。

表1 車両基地に必要な機能・施設

機能分類	施設	説明
管理	管理棟	運行事業者の本社機能や車両の運行、電力の集中制御等を行う施設。
	現業事務所	車両区、乗務区、工務区等が業務を行う施設。
	変電所	車両の動力となる電力を受電・き電する施設。
検査 保守	入出庫点検線	入出庫する車両の異常の有無を点検する施設。
	検査場	列車検査や月検査等を行う屋内施設。
	検修場	定期検査や故障修理等を行う屋内施設。
	作業車車庫棟	信号通信設備や走行路、分岐等の維持補修に必要な作業車を留置する施設。
	洗浄線	車体洗浄や車内清掃を行う施設。
	試運転線	試運転を行う施設。
留置	留置線	車両を留置する施設。

2 本事業で計画している車両基地の概要

本事業で計画している車両基地の概要は、環境影響評価方法書に記載のとおりです。

【p2-4「2.3.1 都市計画対象事業の内容」表2.2より】

項目	内容
車両基地	(仮称)上瀬谷ライン車両基地(約5.1ha)

【p2-12「2.3.4 車両基地の概要」より】

車両基地は、対象事業実施区域の北端に(仮称)上瀬谷車両基地を設置する計画とします。車両基地の構造形式は地表式で、車両の点検や留置、試運転等を主な用途とし、点検線や留置線、変電所、管理棟等を築造する計画とします。

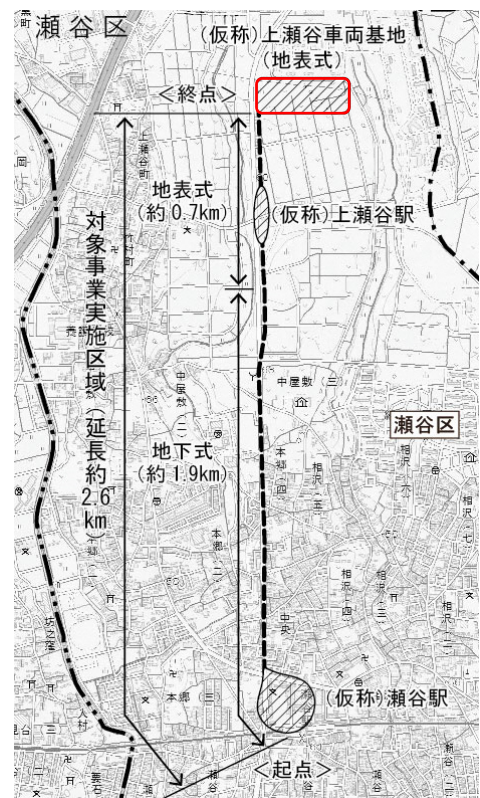


図1 対象事業実施区域

3 車両基地に係る環境影響評価について

(1) 車両基地の存在について

車両基地の存在に係る環境影響評価は、環境影響評価方法書 p5-2「5.2 環境影響評価項目の選定」表 5.2 の「軌道施設（地表式）の存在」に包含されています。ついては、車両基地の存在による環境影響評価項目として生物多様性（動物・植物・生態系）、景観、触れ合い活動の場を選定しています。

【p5-2「5.2 環境影響評価項目の選定」表 5.2 より】

環境の保全 及び創造に 向けた 基本的な考え方				区分		環境影響 評価項目		環境影響要因		細目		工事中		供用時					
														施設の存在		施設の供用			
														建設機械の稼働	工事用車両の走行	既存の工作物の除去	切土工等、トンネル工事又は	軌道施設（地表式）の存在	軌道施設（地下式）の存在
地球環境への負担の軽減	温室効果ガス		温室効果ガス	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
身近な自然環境の保全・再生・創造	生物多様性	動物	動物	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		植物	植物	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		生態系	生態系	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	水循環	地下水水位及び湧水の流量		-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-			
		河川の形態、流量		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
海域の流況		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
安心して快適に生活できる生活環境の保全	廃棄物・建設発生土	一般廃棄物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-			
		産業廃棄物		-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
		建設発生土		-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	大気質	大気汚染		○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	水質・底質	公共用水域の水質		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		公共用水域の底質		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		地下水の水質		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	土壌	土壌汚染		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	騒音	騒音		○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-		
	振動	振動		○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-		
	地盤	地盤沈下		-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-		
	悪臭	悪臭		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	低周波音	低周波音		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	電波障害	テレビジョン電波障害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	日影	日照阻害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		シャドウフリッカー		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	安全	風害	風害		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
土地の安定性			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
浸水			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
火災・爆発			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
有害物漏洩			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
快適な地域環境の確保	地域社会	地下埋設物※		-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		地域分断		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		交通混雑		-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		歩行者の安全		-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		景観		-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(2) 車両基地の供用について

既往事業における車両基地の環境影響評価の事例や本事業の計画を踏まえると、車両基地の供用による環境影響は軽微であると考えられることから、予測・評価の対象としていません。

なお、車両基地を供用した際の車両の洗浄においては、洗浄排水を適切に処理した後、公共下水道に排出する計画としています。また、車両の検査・修繕等、騒音の発生が想定される作業については、屋内で行う計画としています。